



古舞小学校で閉校記念式典

ありがとう いつまでも忘れない

1月27日、3月末で閉校する古舞小学校の閉校記念式典が行われました。卒業生や関係者約150人が集い、118年の歴史を刻んだ字びやとの別れを惜しみました。

明治38年に古舞簡易教育所として開校した同校は、先人たちの教育への思いが脈々と受け継がれ、これまで1100人を超える卒業生が巣立っています。

式典では、歴代校長や教員、同窓会長などに感謝状の贈呈、児童に記念品を手渡し、一同で校歌を斉唱。式典後に開かれた惜別の会では、児童がよさこいや合唱を披露しました。また、平成18年に開校100周年を記念して設置したタイムカプセルを当時の在校生が開封し、子どもの頃の宝物や未来の自分に宛てた手紙をステーション上で披露し、会場では笑い声が沸き起こる一幕も。会の終盤には118年の歴史を振り返った記念映像が上映され、懐かしさに涙を浮かべる卒業生の姿も見られました。児童は期待に胸を膨らませ4月から、は札内南小学校に字びやを移します。



▲力強いよさこいを披露した児童



▲歴代校長らへ感謝状贈呈



▲児童へ記念品贈呈



▲在校児童11人 そろいのポーズで



令和5年度 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果

「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」は、児童生徒の体力・運動能力の状況を把握・分析し、その向上についての施策の成果と課題を検証し、学校などでの体育・健康に関する指導などの改善に役立てることを目的に小学校5年生と中学校2年生を対象に毎年4月から7月にかけて実施しています。

女子ともに柔軟性(長座体前屈)では、全国平均を下回り、課題を残す結果となりました。

体格に関する調査

身長・体重は小・中学校の男子および小学校の女子は全国平均を上回っていますが、中学校の女子は全国平均を下回っています。

体力・運動能力に関する調査

小学校は男子・女子ともに筋力(握力)、跳躍力(立ち幅とび)および投力(ボール投げ)が、中学校は男子・女子ともに筋力(握力)、全身持久力(持久走(男子は1500m、女子は1000m)と20mシャトルランの選択制)、走力(50m走および跳躍力(立ち幅とび))が全国平均を上回る結果となりました。

一方、小・中学校の男子・

運動習慣に関する質問紙調査

質問紙調査の項目の中で「運動が好き」「(保健)体育の授業が楽しい」と回答した割合は小・中学校の男子・女子ともに全国平均を上回り、「中学校進学・卒業後も自主的に運動をしたい」と回答した割合も全国平均をほぼ上回っていることから、運動への興味の高さがうかがえる結果となりました。

◆体力・運動能力に関する調査結果(全国との比較)

全国の調査結果に対し、幕別町の結果を比較したものです。
 ▲上回っている → おおむね同様 ▼ 下回っている

種目	判定項目	小学校5年生		中学校2年生	
		男子	女子	男子	女子
握力	筋力	▲	▲	▲	▲
上体起こし	筋持久力	▼	▼	▲	▼
長座体前屈	柔軟性	▼	▼	▼	▼
反復横とび	敏捷性	▲	▼	▼	▲
持久走	全身持久力	▼	▼	▲	▲
20mシャトルラン	全身持久力	▲	▼	▲	▲
50m走	走力	▼	▼	▲	▲
立ち幅とび	跳躍力	▲	▲	▲	▲
ボール投げ	投力	▲	▲	▼	▲

◆体格に関する調査結果(全国との比較)

項目	小学校5年生男子		小学校5年生女子	
	身長	体重	身長	体重
幕別町	140.07cm	37.84kg	142.26cm	36.24kg
全国	139.61cm	35.35kg	141.26cm	35.24kg

項目	中学校2年生男子		中学校2年生女子	
	身長	体重	身長	体重
幕別町	161.64cm	51.82kg	154.90cm	46.18kg
全国	161.17cm	50.22kg	154.94cm	46.87kg

◆運動習慣に関する質問紙調査結果

(主なもの) (全道・全国との比較)

質問に対して、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童生徒の割合を示したものです。

運動が好き

	小学校5年生		中学校2年生	
	男子	女子	男子	女子
幕別町	94.3%	91.8%	92.0%	81.3%
全道	94.0%	87.0%	90.0%	76.9%
全国	92.9%	85.7%	89.4%	76.5%

中学校進学・卒業後も自主的に運動をしたい

	小学校5年生		中学校2年生	
	男子	女子	男子	女子
幕別町	91.4%	91.8%	89.0%	76.0%
全道	90.0%	84.6%	86.5%	75.2%
全国	88.8%	83.6%	86.4%	76.5%

(保健)体育の授業が楽しい

	小学校5年生		中学校2年生	
	男子	女子	男子	女子
幕別町	96.2%	94.8%	93.0%	85.1%
全道	94.7%	90.6%	90.5%	83.5%
全国	94.7%	89.9%	89.7%	82.7%

3月11日(月)午前9時から スマイル検診の予約を開始します

スマイル検診は、自分に必要な検診項目を選択し、近くの会場で受診することができる集団検診です。時間ごとの予約制になっており、受診にかかる時間は1時間程度と短時間です。自分の健康管理のため、年に1度は検診を受けましょう！

▶日時・会場 ※1次締め切りは4月12日(金)

日にち	場所	受付時間
5月14日(火)～16日(木)	札幌コミュニティプラザ	午前7時、8時、9時、10時
5月17日(金)～18日(土)	保健福祉センター	

※各日程で定員がありますので、早めにご予約ください。

スマイル検診は8月、11月にも実施予定です(忠類会場は8月のみ)。また、9月末には女性のスマイル検診(子宮がん・乳がん検診)も実施します。詳しくは広報4月号でお知らせします。

▶検診内容・対象・自己負担金

検診名	検査内容	対象 ^{*1}	自己負担金	
			69歳以下	70歳以上
特定健康診査	血液検査、尿検査、身体計測、 血圧測定、診察、眼底検査、心電図検査	40歳～74歳の国民健康保険加入者	無料	
後期高齢者健康診査		後期高齢者医療制度加入者		
胃がん検診	胃バリウム検査	40歳以上	1,200円	400円
大腸がん検診	便潜血検査	40歳以上	400円	100円
肺がん検診	胸部X線検査	40歳以上	300円	100円
肝炎ウイルス検査	血液検査	40歳以上 ^{*2}	500円	100円
エキノコックス症検査		8歳以上 ^{*3}	300円	100円

※1…年齢は令和7年3月31日に迎える年齢(例:昭和30年3月31日生まれの方は70歳)

※2…これまでに検査を受けたことがない方が対象 ※3…新小学3年生、新中学2年生は無料

問・申 保健課健康推進係 ☎54-3811 ✉kenkou@town.makubetsu.lg.jp

※受付開始日は、回線が混み合うことがあります。

※メールでの予約は、件名を「検診予約」とし、本文に①氏名、②生年月日、③電話番号(日中の連絡先)、

④希望受診日・時間、⑤希望検診名を記載して送信してください。

メールはこちら



令和6年度から 高齢者肺炎球菌ワクチンの定期接種対象者が変わります

高齢者の肺炎球菌予防接種は、65歳以上の方を対象に平成26年10月から定期接種化されました。これまでは経過措置として、各年度65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方を対象に実施していましたが、この経過措置は令和5年度で終了します。

▶令和6年度からの定期接種対象者

これまでに一度も肺炎球菌ワクチンを接種したことがない方で、

①65歳の方(65歳の誕生日前日から66歳の誕生日前日まで)

②60歳～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器の機能の障がいやヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障がいがある方

▶令和5年度の定期接種対象者は、忘れずに接種しましょう

令和5年度の定期接種の対象で、接種を希望する方は、3月31日までに忘れずに接種してください。

4月1日以降は上記①・②の対象者しか定期接種できません。

問 保健課健康推進係 ☎54-3811



4月以降の 休日の救急診療について

問 保健課健康推進係 ☎54-3811

町では、日曜日における町民の救急患者の初期医療を確保するため、町内の医療機関の協力のもと、午前9時から正午まで当番制で日曜診療を実施しています。

近年の医療機関の課題として、医師や看護師などの医療スタッフの休日確保が挙げられ、医療スタッフの時間外・休日勤務を削減し、労働環境を改善することで、医療の向上と安定提供につなげることが求められています。

町内での日曜診療の受診者数は、帯広市休日夜間急病センターが開設されたことにより減少しています。また、医療スタッフの休日確保が難しく、協力いただける町内医療機関も減少しています。このような状況から、現在の体制を維持することが困難であるため、3月31日で日曜診療を終了することにしました。

4月以降、夜間や休日の急病など初期救急が必要な際は、次の機関をご利用ください。



夜間・休日に急病で受診したい

帯広市休日夜間急病センター

▶住所 帯広市柏林台西町2丁目

▶電話 0155-38-3700

▶診療時間 夜間(年中無休) …………… 午後9時～翌午前8時
休日(日曜・祝日・年末年始) …… 午前9時～午後5時

▶診療科目 内科、小児科

夜間・休日に診療している医療機関を知りたい

北海道救急医療情報案内センター

▶電話 フリーダイヤル …… 0120-20-8699

携帯電話から …… 011-221-8699

▶F A X 011-272-8699

▶受付日時 24時間 年中無休

子どもの急病について相談したい

北海道小児救急電話相談

▶電話 011-232-1599

▶短縮ダイヤル #8000

▶受付日時 午後7時～翌午前8時 年中無休

パブリックコメントの結果を公表します

広報1月号に掲載したパブリックコメントについて、結果をお知らせします。
募集概要は町ホームページから確認できます。(トップページ>町政情報>広報>パブリックコメント)

A	意見を受けて素案を修正するもの
B	素案と意見の趣旨が同様と考えられるもの
C	素案を修正していないが、今後の施策の進め方などの参考とするもの
D	素案に取り入れなかったもの
E	その他

町ホームページ



▼幕別町自転車活用推進計画(案)

2人から延べ14件の意見が寄せられました。

1 健康のために、日ごろからパークゴルフをしたり、行事に参加する場合や病院に通う場合は自転車を使って移動するなど、手や足を使いながら何年も運動を欠かさず続けています。人生100年時代、春になったら、自転車に乗れるよう冬は毎日歩きます。

【町の考え方】自転車等の運動が健康に果たす役割や町内の自転車の走行環境、受入環境などについて、今後とも、分かりやすい情報提供に努めてまいります。

2 ◎計画書の修正について
② 自転車活用推進計画(案)のP7、P8の写真が暗くて状況が分からない。晴れの日に撮影し直し修正してください。
【町の考え方】P7、P8の写真は、現在、晴れの日の写真を所有しておらず、令和6年度に再度撮影し差し替えさせていただきます。《A》

③ P18のルート拡大図の配置は、町区域の外側かつトカブチルートが隠れないような位置となるようレイアウトし直ししてください。
【町の考え方】P7にトカブチ400の全体図を追加し、P18にあったルートの拡大図は、P19にトカブチルートが隠れないような位置に配置させていただきます。《A》

④ 十勝川サーモンルート・忠類シニックルートについて、現状がわかる資料をつけてください。(トイレ・水補給・路面状況・サイクルラック・工具・休憩施設・景観・魅力など)
【町の考え方】P20、P21に現状が分かる資料を追加記載させていただきます。《A》

⑤ トカブチ400ルートの中で町道区間が分かる資料を添付してください。
【町の考え方】P18の凡例を修正させていただきます。《A》

⑥ 明野ヶ丘公園山本氏監修マウンテンバイクルート及びその他推奨自転車ルートがあれば現状が分かる資料を添付してください。
【町の考え方】明野ヶ丘公園山本氏監修マウンテンバイクルートについては、第2章の現状に追加記載させていただきます。なお、その他推奨ルートは現時点ではございません。《A》

- ⑦ 計画書修正後に再度意見の募集期間を設けていただきたい。
【町の考え方】提出いただきましたご意見は、計画書の表現に関わる内容であり、計画書の目標や施策展開を修正するものではないため、再度意見募集期間を設ける予定はございません。《E》
- ◎その他意見
- ⑧ 幕別町自転車活用推進委員のメンバーに自転車に関する有識者を入れていただきたい。
【町の考え方】自転車活用推進委員会については、現在有識者が直接、会に参加する方式ではなく、各委員が関係する団体から意見を求める方式とさせていただきます。《E》
- ⑨ 本計画にかかる予算をお示しく下さい。
【町の考え方】トカブチ400や地域ルートの整備について、計画期間において整備することとしており、必要な予算については、今後、町予算の中で随時提示させていただきます。《E》
- ⑩ 整備はいつ頃から開始するのかお示しください。
【町の考え方】トカブチ400の整備については、令和6年度からを予定しています。《E》
- ⑪ 幕別町の魅力を案内してくれる自転車ガイド及び幕別町の魅力が伝わるサイクリングツアーについての現状を教えてください。

- 【町の考え方】現在、本町において自転車ガイドやサイクリングツアーは実施しておりませんが、十勝管内の自転車関連団体等で構成する「北海道TOKACHIサイクルツーリズムルート協議会」等と連携を図りながら試走を行うなどの取組を進めているところであります。《E》
- ⑫ 今後、自転車を活用することでどのくらい目標が達成されたか数字的に、年度ごとにまとめてほしい(環境負荷低減の面で)。
【町の考え方】(⑫と⑬)本計画は自転車活用の推進に関する方向性を示すことを目的に策定するものであるため、年度ごとの数字的な目標を示す予定はございません。《E》
- ⑬ 今後、自転車を活用することでどのくらい目標が達成されたか数字ごとに、年度ごとにまとめてほしい(観光視点で)。
【町の考え方】(⑫と⑬)本計画は自転車活用の推進に関する方向性を示すことを目的に策定するものであるため、年度ごとの数字的な目標を示す予定はございません。《E》
- ⑭ 自転車利用環境を創出するためにトカブチや地域ルート以外で考えている計画をお示しください。
【町の考え方】現時点ではございませんが、今後の検討課題とさせていただきます。《C》

問 商工観光課観光係
☎54-6606



次の6つの案件は、意見の提出がありませんでした。

- ▶ 第3期幕別町教育大綱(案) 問 政策推進課 ☎54-6610
- ▶ 第3期まくべつ健康21(案) 問 保健課健康推進係 ☎54-3811
- ▶ 第7次幕別町生涯学習中期計画(案) 問 教育委員会生涯学習課 ☎54-2006
- ▶ 幕別町高齢者保健福祉ビジョン2024(案) 問 保健課介護保険係 ☎54-3812
- ▶ 第7期幕別町障がい福祉計画(案)・第3期幕別町障がい児福祉計画(案) 問 福祉課障がい福祉係 ☎54-6612 FAX ☎54-3839
- ▶ 第3期幕別町国民健康保険データヘルス計画(案) 問 住民課国保医療係 ☎54-6602

バリアフリートイレを知っていますか?

これまで「多機能(多目的)トイレ」と呼ばれていたものなど、高齢者や障がいのある方などの利用に適正な配慮が必要なトイレを総称して「バリアフリートイレ」といいます。
バリアフリートイレは、車椅子使用者や発達障害など同伴が必要な方、オストメイト(人工肛門等保有者)の方などが使用するトイレです。
外見からは障がいのある方だと分からなくても、内部疾患などによりバリアフリートイレしか使えない方たちがいます。一般トイレを利用できる方は利用を控えましょう。

▶パンフレット(国土交通省ホームページ)
<https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/barrierfree/content/001443243.pdf>



問 福祉課障がい福祉係 ☎54-6612 FAX ☎54-3839

必要としている方がいます



～気付いたあなたは支えになれる～ ヘルプマーク・ヘルプカードを知っていますか?

ヘルプマーク

援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない方が着用することで、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせ、援助を得やすくするものです。
ヘルプマークを見かけた方は、列車やバスで席を譲る、困っていれば声を掛けるなど、思いやりのある行動をお願いします。

※配付にあたっては、障害者手帳などの提示は不要です。
※ヘルプマークの趣旨に沿った、適切な利用をお願いします。

ヘルプカード

障がいのある方の中には、自分から「困った」となかなか伝えられない方がいます。支援が必要なのに、「コミュニケーションの障がいのためうまく伝えられない」「困っていることを自覚していない」方もいます。
「ヘルプカード」は、そういった障がいのある方などが持ち歩き、困ったときに助けを求めらるためのものです。「手助けが必要な方」と「手助けできる方」を結ぶカードです。

- ▶ 配付対象者 障がいなどがあり、周囲から手助けが必要な方
 - ▶ 配付場所 福祉課、保健福祉課(ふれあいセンター福寿内)、札内支所、糠内出張所
- 問 福祉課障がい福祉係 ☎54-6612 FAX ☎54-3839